

「やまなし新事業応援投資事業有限責任組合」による投資について
～新事業進出企業への投資～

「やまなし新事業応援投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」といいます。無限責任組合員：山梨中銀経営コンサルティング株式会社）は、宇喜多白川医療設計株式会社（大月市、代表取締役 宇喜多義敬）に対する投資を行いましたので、お知らせいたします。
なお、本投資は当ファンドの第1号案件となります。

1. 投資内容

- (1) 投資日 平成27年1月30日
- (2) 投資額 30,000,000円
- (3) 投資形態 第三者割当増資の引受

※事業内容や技術力、市場性の調査、及び面談による経営者の資質判断などから、成長可能性を総合的に判断し、投資を決定いたしました。

2. 宇喜多白川医療設計(株)の概要

- (1) 設立年月 平成26年10月
- (2) 資本金 60百万円（増資後）
- (3) 所在地 大月市猿橋町小沢1435番地
- (4) 代表者 宇喜多 義敬
- (5) 従業員数 11名
- (6) 事業内容 医療機器の設計、コンサルティング

医療機器分野は高齢化を背景に市場の拡大が続く成長分野ですが、薬事法等の専門的な知識が必要でもあり、一般的に参入のハードルは高いと考えられています。

同社は大手医療機器メーカーや大手電機メーカー出身の技術者等を揃え、薬事法や日本の薬事法にあたる米国のFD&CA、欧州のMDDに対応できるほか、ISOなど国際標準規格に合致した医療機器の設計開発サービスの提供が可能であるといった強みを持っています。この強みを活かし、今後増加が予想される医療機器メーカーの外部設計需要や医薬品メーカー等の機器開発ニーズを取り込むほか、新たに医療分野への参入を目指す製造業者へのコンサルティングなどを行っていく方針です。

当ファンドでは、同社の事業発展による雇用の増加や、医療機器分野への進出を目指す県内企業へのサポート、同社が受託した設計にかかる機器の県内製造業者への外注が期待できるなど、県内経済の発展に寄与すると考えられることから、同社への投資を決定いたしました。

同社の第三者割当増資の一部を引受けることで資金面での支援を行うとともに、同社の成長発展に向けて支援チーム（※）との連携により積極的に各種支援を行ってまいります。

※支援チーム：県内中小企業の経営革新支援を目的に、山梨県が設置した「中小企業サポート連携拠点会議」内に組成された創業・起業段階の支援に重点的に取り組むチーム

3. 当ファンドの内容

山梨県と甲府・富士吉田両商工会議所、および富士急行(株)、(株)山梨中央銀行、山梨中銀経営コンサルティング(株)の県内民間企業3社の出資により設立された官民共同の投資ファンドです。

山梨県内に本社または事業所を有する企業を中心に、スタートアップ期やアーリーステージにある中小企業等に対する投資や育成を行うことにより、成長分野における創業や、成長分野への企業の参入を促進し、新産業の創出や雇用・県内総生産額の増加等による山梨県経済の活性化を図ることを主な目的としています。

当ファンドの管理・運営を行う無限責任組合員は、山梨中銀経営コンサルティング(株)が務めています。

- (1) 設 立 日 平成26年8月26日
- (2) 出資総額 3億1千9百万円
- (3) 投資金額 1回あたりの投資額は概ね5百万円から3千万円（1社あたりの累積投資額の上限は出資総額の10%）
- (4) 投資対象 「山梨県産業振興ビジョン」に掲げる5つの産業分野、11の産業領域を重点対象分野とし、主にスタートアップ期やアーリーステージにある山梨県内に本社又は事業所を置く企業を中心といたします。

以 上